

令和5年 中宮温泉薬師祭り

- ◆日時 令和5年8月11日(金・祝)
- 10:30 薬師如来祭事(薬師堂前)
- 11:00 へとつき音頭奉納(駐車場広場)
- 11:30 物産展(駐車場広場)

みんなで盛り
上げよう!



中宮へとつき音頭

1、目出た出たの(ヨイヨイ)

若松様よく(アーヨイセソコセ)
枝も栄える、そーればさ葉も茂る

☆ササヨイトコセコイヤナ

アリワイサコリイサ
サブナンデモセ ヨイショウ

2、搦いて下され(ヨイヨイ)

若松様よ(アーヨイセソコセ)
此処は大事な、そーればさ角柱
☆繰り返し

3、伊勢は津で持つ(ヨイヨイ)

津は伊勢で持つ(アーヨイセソコセ)
カカの腰巻き、そーればさ紐で持つ
☆繰り返し

4、高い山から(ヨイヨイ)

谷底見れば(アーヨイセソセ)
瓜やなすびの、そーればさ花り
☆繰り返し

5、お前ナー官まで(ヨイヨイ)

わしゃ九九まで(アーヨイセソコセ)
共に白髪の、そーればさ生えるまで
☆繰り返し

6、よんべえ夜ようで(ヨイヨイ)

河原で寝たら(アーヨイセソコセ)
おちょま、蜂やさいて、そーればさ目が覚めた
☆繰り返し

7、山で床とりや(ヨイヨイ)

木の根がまくら(アーヨイセソコセ)
落ちる木の葉が、そーればさ夜具となる
☆繰り返し

8、朝のかかりに(ヨイヨイ)

どうしょんじゃあと思うた(アーヨイセソコセ)
これでお仕上げ(おしゃげ)か、そーればさ有りがたや
☆繰り返し

【豆知識】

へとつき音頭とは？
中宮に伝わる民謡。
「へと」は泥の意味で
転じて建築基礎工事の
際に地面を突き固める
道具。中宮へとつき音
頭はこの作業中に歌わ
れた労働歌が基になっ
たと伝えられています。